

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2019年1月発行

あけましておめでとうございます。平成最後のお正月はどのように過ごされましたか？私は、平成の30年間を振り返りながら、長年たまっている写真の整理ができればと思っていたのですが、あっという間にお正月休みが終わってしまいました。

はもりあ四日市では、年明け早々から、さんかくカレッジや、2月に開催するはもりあフェスタの準備に頑張っています。今年もいろいろな企画を考えていますので、皆さん、どうぞよろしくお願いします。

「男女がいきいきと働き続けられる企業」表彰 平成30年度は2社が奨励賞を受賞！！

四日市市では、「安心して子どもを産み、育てられるまち」の実現を推進するために、**男女がいきいきと働き続けることができる環境づくり**を推進している企業などの功績を顕彰するとともに、こうした取り組みを市民の皆さんに知っていただくため、表彰を行っています。
今年度は、平成30年11月22日（木）、ワークスタイル・イノベーションカフェに先立ち、表彰式が行われました。**奨励賞**を受賞された2社について、その取り組みをご紹介します！！

株式会社東産業

奨励賞

株式会社東海テクノ

★★受賞ポイント★★

- ① 法律の規定を上回る介護休業期間や育児休業期間を設けている。
- ② 母性健康管理のための関連規程を策定。妊娠中や出産後1年以内の女性従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。
- ③ 子の看護休暇、所定外労働時間の免除、短時間労働や配置転換の配慮等、仕事と育児・介護の両立支援を行っている。



【森市長と記念撮影】

奨励賞を受賞された
株式会社東産業様（左）と
株式会社東海テクノ様（右）

★★受賞ポイント★★

- ① 残業課題抽出シートを活用し、各部のリーダーが部下の労働時間等を把握、問題点等を共有することで、各部間の協力体制を構築し、働きやすい環境づくりに取り組んでいる。
- ② 女性従業員で構成される安全衛生女性部会を設置し、母性保護のための就業に対する検討会を実施しており、妊娠中等の女性従業員の働きやすい環境づくりに取り組んでいる。
- ③ 子の看護休暇、復職後の配置転換の配慮等、仕事と育児の両立支援を行っている。

少子高齢社会が進み、労働者の確保が難しくなることに加え、介護や看護などで働く時間に制約のある人が増えることが予想されます。そのため、意欲のある人に就職してもらうためにも、継続して働いてもらうためにも、誰もがいきいきと働き続けることができる環境づくりを進めることが必要です。

四日市市では、「ワーク・ライフ・バランスの推進」も**男女共同参画社会の実現のために有効な1つの手段**であることから、企業向けに「ワーク・ライフ・バランス出前講座」を行っています。この機会にぜひ、受講してみたいはいかがでしょうか。

募集中

さんかくカレッジ2018市民企画講座

こんなに違う！世界の子育て 世界の保育 《NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市》企画

子どもたちの素晴らしい人生のスタートのために、大人ができることはなにか。世界の子育てと保育について知り、一緒に考えましょう

第1回 1/26(土)
映画鑑賞
「いのちのはじまり」

時間 13:30~15:30

第2回 2/9(土)
講演
「世界の子育て、保育を知る旅」
講師 久保田修平夫妻(保育士)

時間 10:00~13:00

第3回 2/9(土)
分かち合い
第1回、第2回の講座を通じて
感じたことを話し合います

時間 14:00~15:30

場所 本町プラザ2階 第1会議室 定員 30名程度(先着順) 参加費 全3回通して1,000円 託児あり
※第2回、第3回は午前午後の講座になります。お申込み・お問い合わせは、「はもりあ四日市」まで

◆◆◆◆◆ 事業報告 ◆◆◆◆◆

さんかくカレッジ2018市民企画講座 ヨガサークル ガレット 企画・運営

「主役はパパ?! ママ?! 子育てが楽しくなるリフレッシュ講座」

第1回：リラックスヨガ教室、第2回：かぶせ茶ぶりんとじゃがもちおやつ作り、第3回：産後ママ、パパ向け眠育講座を開催しました。この講座は、運動・食事・睡眠の3つのテーマを通して、普段忘れがちなお自身の健康面に向き合うきっかけ作りとなるよう企画しました。30~40代を中心に夫婦での参加もありました。受講者アンケートでは、「こんなにカラダがかたいとは思わなかった」「かぶせ茶ぶりんおいしい！地元食材を使って子どもと一緒に作りたい」「講座で学んだこと、今日から実践できることがたくさんありそうです」と前向きなお声をたくさんいただきました。

子育てに追われる中でも、まずは親自身が心身ともに健康であることがゆとりある子育てに繋がっていくと思います。講座終了後、託児の子どもを迎えに行かれた時の参加者の皆さまの笑顔がとっても印象的でした。



【講座の様子】

孫育て講座～家庭で地域で活かそう祖父母力～



【小児用AED体験】



【子育て漫談】



【スクラップブックング】

核家族化や共働き世帯の増加で、子育て事情も変化している中、自身の経験を家庭や地域活動に活かしてもらおうと三重県子ども・福祉部と連携して、孫育て講座を開催しました。

講座は3回連続講座で、乳幼児に起こりやすい事故や対処法、現在の子育てについてのお話、写真を使ったアルバム作りと、さまざまな内容で皆さん、とても熱心に、楽しく学んでいただきました。

受講生は、子育て世代の方から、孫育て中の方、孫の手を離れた方など、いろいろでしたが「どの講座もとても身につくことで楽しかったです」「子育てをしていると、つい家に閉じこもりがちになるのですが、子育て話をおもしろおかしく話し合える場があるというのはありがたいなと思いました」「活動への意欲が高まった」といった感想をいただき、とても有意義な講座になったのではないかと思います。

相談室
から

女性のための電話相談



相談室では、火～土曜日(祝日を除く)の9:00～16:00まで女性のための電話相談をお受けし、週1回(祝日を除く水曜日)女性のための夜間電話相談(18:30～20:30)も行っています。

相談によっては、面接相談(1時間程度)につなげています。さらに必要に応じて、心のケアとしての臨床心理士相談や、相談内容が複雑化・専門化し弁護士からの助言が必要な問題には法律相談につなげています。

《婦人相談員の声》

女性たちの抱える問題を、個人の問題であると同時に、四日市に生活する多くの女性たちに共通する社会の課題として受け止め、相談者が自分の問題・課題に立ち向かう力をつけ(エンパワーメントする)、自分らしい生き方をするために、婦人相談員と一緒に考えさせていただきます。ひとりで悩まず、気軽に電話をおかけください。

ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。

- ★市内に在住、または通勤、通学する女性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人 30 分程度
- ★相談は無料です。
- ★秘密は厳守します。

★火曜日～土曜日 9:00～16:00
★水曜日 18:30～20:30
専用電話:059-354-8335



今月のキーワード

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言は、平成26年3月に首相官邸で開催された「輝く女性応援会議」を契機に、平成26年6月、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業の男性リーダーにより策定されました。この行動宣言は、組織のトップを務める男性リーダーが、様々な女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限発揮できるよう、「自ら行動し、発信する」「現状を打破する」「ネットワーキングを進める」ことを宣言するもので、宣言に沿って具体的な取組を進め、取組の輪を社会的に影響のある男性リーダーに広げていくことを目指しています。

この行動宣言に森智広市長も賛同し、四日市市は12月に「男女共同参画プランよっかいち2015～2020」の見直しを行い、女性活躍推進法に基づく市町村基本計画に位置付けました。この計画に基づき、女性の活躍推進に取り組んでいく施策の一つとして、1月19日に市内で活躍する女性と市長とのパネルディスカッションを開催します。今年度は、女性起業家を招いて、ロールモデルを紹介し、「女性の起業」を身近に感じていただこうと考えています。お楽しみに！

男女
共同

さんかくeye

あい

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

はもりあ四日市では、小さい頃から、発達・学習の段階に応じた内容で、男女平等やジェンダーを取り上げ、正しく理解してもらうために保育園・幼稚園、小中学校等で男女平等教育出前講座やデートDV予防教育出前講座を行っています。この講座は、こどもたち一人ひとりが男の子だから、女の子だからという固定的な意識にとらわれることなく、自分の好きなこと、思いを大切にすると同時に、相手のことも大切にしていきたいという内容です。

先日、上は90歳から下は2歳まで老若男女の親せきが集まる機会がありました。その中で、小学生の男女数人に向かって、周りの大人たちが「男の子なんだから、女の子なんだから」と決めつけた言い方で話をしていました。子どもたちが身につけた男女平等やジェンダーについての正しい理解を周りの大人が台無しにしている、性別による固定観念がなかなか解消できず、教育が必要なのはやはり私たち大人の方なんだなあと改めて考えさせられた1日でした。【N】

はもりあパープルリボンプロジェクト2018 「女性に対する暴力をなくす運動」期間の取組

はもりあ124号（11月発行）でお知らせしました「女性に対する暴力をなくす運動」期間中（11月12日から25日）に、はもりあ四日市が行った取り組み（はもりあパープルリボンプロジェクト2018）の報告です。

はもりあミーティングフロアでの展示（11月25日まで）

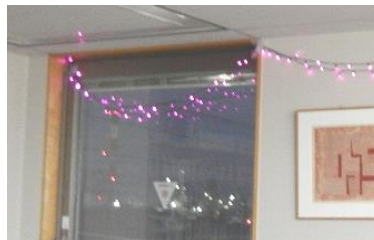
パープルリボンを紹介したパネル、暴力に対する市長メッセージや市民の声カード、「ストップザDV！」ののぼりを展示し、東側窓にパープルライトアップをしました。



市長メッセージ



DVに関する書籍やパンフレットの紹介



パープルライトアップ



パープルバルーン



パープルジャンパーを着て対応しました。

パープルリボンを付けた「こにゅうどうくん」



11月20日ショッピングモールでの街頭啓発

四日市人権擁護委員協議会さんと四日市北警察署さんにご協力いただき、啓発物品を配りました。



11月14日DV防止講演会

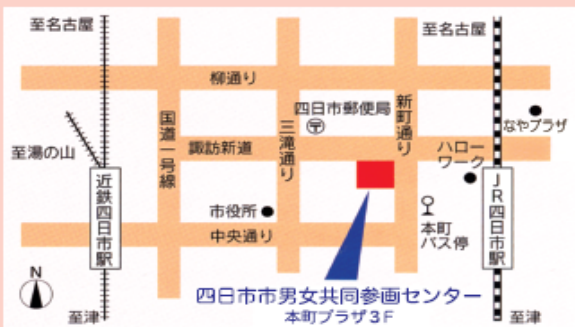
アウェア認定のデートDV防止教育ファシリテーターの神永れい子さんを講師にお招きし、「ステキな恋愛をしてほしい♡～DVする子にも、される子にもしないために～」をテーマに講演会を開催しました。

（はもりあ125号から抜粋）

◎◎◎あとがき◎◎◎

2019年の亥年は、本来の干支で言えば『己亥（つちのとい・きがいの）年』となり、「今現在の状況を維持し、守りの姿勢に徹した方がよい」と言われているそうです。60年前の前回『己亥年』に皇太子のご成婚があり、60年後の今年には天皇を退位されるということで、不思議な巡りあわせを感じます。

皆さんにとって、健やかで幸多き一年となりますよう祈っています。



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml